

## 会議録

会議の名称	男女平等推進センター企画運営委員会 令和元年度第8回 (H30.6.7～H32.6.6)
開催日時	令和2年2月21日(金曜日) 午後7時から午後8時30分まで
開催場所	男女平等推進センター1階活動室
出席者	委員：青木委員、吉田委員、鎌田委員、秦委員、田崎委員 事務局：福田係長、藤野主査
議題	1 第7回会議録の承認 2 西東京市男女平等推進センター企画事業について 3 情報誌パリティ24号の念校について 4 その他
会議資料の名称	資料 ① 第7回会議録(案) ② 2019年度男女平等推進センター企画講座 提案(2月21日更新) ③ 令和元年度 男女平等推進センター企画運営委員会事業年間計画書(2月21日更新)
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会議内容</p> <p>《開会》これより第8回企画運営委員会を開催します。</p> <p>1 第7回会議録の承認 委員長：第7回会議録について、何か意見はあるか。 2か所の誤字、修正の指摘あり。 指摘の箇所を修正し、第7回会議録を承認とする。</p> <p>2 西東京市男女平等推進センター企画事業について 委員長：進捗状況について パリティの防災講座に参加した。若い人の参加が少ないのが残念であった。実際の災害現場では、若い人の活躍が必須となるので、多くの方に参加して欲しい。 男女平等推進センターの防災講座なので、避難所の性暴力の問題や男性が主導で運営される等についても教えてくれると、よりよかったと思う。 他の防災講座にも参加したが、備蓄の大切さ等も知れてよかった。 ちろりん村の講座も実施した。こちらは乳幼児のいる人が対象であった。 西東京市の危機管理室の説明が具体的でよかった。</p> <p>事務局：自衛隊の防災講座は、救助に視点が絞られている。自衛隊は、避難所の運営には、携わらないそうである。これからの反省として、講座を決める時に、もう少し男女平等推進センターの講座内容にふさわしいかよく検討して決めていく必要があると感じた。</p>	

委員長：今後の講座について説明を。

事務局：9、10、11番講座は募集中である。

9番講座は保育有の参加申込みが多い。テーマがワークライフバランスなので、これからの仕事について聞きたい人が多いのではないと思う。

総数は少ないので、企画運営委員の方で参加できる方がいたらお願いしたい。

委員：参加する。

事務局：よろしく願います。

10番講座は、40人に定員を増やしてもらい、それでもキャンセル待ちの状況である。

11番講座は、現在4夫婦の申込みをいただいている。産科のある近隣医療機関、幼稚園等に広報している。引き続き、声かけを行っていく。

委員：新型コロナウイルスの影響はあるか。

事務局：本日の状況では、西東京市は行事の中止は出ていない。今後、方針が変わった際は、速やかにご報告する。

委員長：来年度の企画事業について説明を。

事務局：来年度、決定した講座について報告する。

12番「知っ得！男性にも役立つ介護術～仕事と介護の両立講座～」

5月16日（土）午前10時から正午と決定した。

先日、委員と3人で、事前打合せ、会場確認を実施した。既に、プロフィールもいただいている、広報の準備をしている。

講座の内容としては、男性の介護講座と限定しないで、男性にも役立つとすることで、幅広く参加を募ることになった。

13番「性暴力のない社会へ（仮題）」について、説明を。

委員：中野宏美様に、子どもたちが性被害者や加害者にならないよう、子育て中の親を対象に、性暴力についてのお話しや性教育の大切さなどについて講師を依頼した。

日程は6月20日、27日（土）で依頼し、両日可能であると聞いている。

中野宏美様より、同じ団体の方で2名の方をご紹介いただいた。紹介いただいた方のプロフィールを送付してもらい、本日の企画運営委員会で委員に諮って決めさせて欲しいと答えてある。

女性シェルターに勤務経験がある方と東京都等で女性相談に携わっていた方とお聞きした。

事務局：ご紹介いただいた講師の方は、子どもに関する事に携わっている情報がない。また、男女平等参画週間の講演会の講師なので、できればDVに特化した方より、団体の代表をされている中野様に、幅広い話しをしていただけないかと感じているが、皆様のご意見はどうか。

委員：事務局から、講師にこのような話しをしてもらえるか、先に確認することはできるか。

事務局：基本的には、講師への依頼が決まったうえで、詳細について事務局と講師で決めている。

委員長：紹介いただいた講師となると、方向がずれていってしまう懸念もある。中野様にご依頼した方が良いと感じるが皆様のご意見はどうか。

委員：承認する。

委員長：ここまでが決まっていた講座となる。これから、新しい企画案について話し合いになるが、いつごろまでの講座を決めるのか。

事務局：6月に企画運営委員の改選となる。しかし、新委員さんの提案を待っているとスケジュールが間に合わなくなってしまう。9月実施の講座まで、今期の企画

運営委員のご提案で決めておきたい。

6月の前半、9月の前半に講座を実施したいと考えている。

委員長：それでは、皆様の提案内容について確認したい。

事務局：6月に、平日の「両親向けパートナーシップ講座」と土曜日の「みんなが助かる大雨洪水災害講座」の2講座の提案をいただいている。

「みんなが助かる大雨洪水災害講座」について、9月の台風シーズンの防災講座として開催することは可能か。

委員：講師の都合ではないので、9月の防災講座として開催可能である。

委員：「両親向けパートナーシップ講座」については、平日の二部構成の講演で承諾を得ている。日程は、今後調整するが、住吉会館ではなく、アクセスのよい公民館での開催は可能か。

事務局：可能である。柳沢公民館を予約する。

委員長：それでは、6月平日に「両親向けパートナーシップ講座」を実施予定とする。その他、2つ提案があるが、どの時期で開催するか。「働き女子が輝くために28歳までに身につけたいこと」について詳細を。

委員：提案はしたが、講師は人気のある方であり、依頼できるかは不明である。10月以降にゆっくり交渉していく。

委員長：「家事・育児をワンチームで！」については、講師が出産を控えているとの情報もあり、10月以降に開催を予定し交渉していく。

委員：了承する。

### 3 その他(次回開催日程等)

事務局：次回は令和2年4月13日月曜日、住吉会館1階活動室で行います。

委員長：本日は散会とする。ありがとうございました。

《閉会》